

CX Cloudリリースノート2022年6月

内容

[概要](#)

[Ciscoセキュリティアップデート](#)

[最新情報](#)

[解消された不具合](#)

[既知の障害](#)

概要

Customer Experience (CX) Cloud はあらゆるアーキテクチャにまたがって、新しいテクノロジーのオンボーディング、最適化、導入の全工程にわたりお客様の成功を実現する SaaS ソリューションです。Cisco Success Tracks サブスクリプションをお持ちのお客様は、以下の機能にアクセスできます。

- **コンテキスト学習:**「Ask the Expert (ATX)」ウェビナー、「Success Tips」、アクセラレータのエンゲージメント、トレーニングを通じて、ネットワークエンジニアおよびアーキテクト向けの最新リソースを提供するCollaborative Intelligence Platformへの窓口となります。
- **信頼できるサポート:**当面の技術的な問題解決を支援し、ソフトウェアおよびソリューションレベルでプロアクティブかつ規範的なサービスオプションを提供します。
- **インサイトと分析:**プロアクティブで予測的なインサイトを提供し、潜在的な問題の認識、運用の最適化、テクノロジーの導入/移行の加速を支援するデジタル インテリジェンス ツール。
- **エキスパートリソース:**詳細な設計と検証、および業界固有のソリューションに関する戦略的な専門家のアドバイスにアクセスできる、利用可能なすべてのアーキテクチャとシスコ製品に関するワンストップ エクスペリエンス。

このドキュメントでは、CX Cloudの新機能と既知の問題について説明します。

この[リンク](#)を使用してCX Cloudにアクセスし、CCOクレデンシャルでログインします。

Ciscoセキュリティアップデート

強化されたポータルアクセスセキュリティ

マルチファクタ認証(MFA)は、不正アクセスを防止するための業界標準のアプローチです。シスコはMFAでCX Cloud Portalアクセスを有効にしました。MFAでは、ログイン中に身元を証明する証拠を少なくとも2つ提出して、身元を確認する必要があります。お客様は、DUOまたはGoogle Authenticatorを使用して認証を行うことができます。MFA詳細については、[ここをクリック](#)してください。

最新情報

ケースのクローズとケース内での再オープン

CX Cloudのユーザは、新しい[Close Case] および[Case] ビュー内の[Reopen Case] ボタンを使用して、ケースを閉じて再び開くように要求できるようになりました。閉鎖例は閉鎖後14日以内に再開可能である。

Successトラック名の変更

Data Center Network(DCN)Success Trackは、「Cloud Network」に名前が変更されました。Successトラックのすべてのインスタンスは、この変更を反映するためにCX Cloudポータルで更新されています。

最適化ピットストップを超えた最適化の詳細の表示

CX Cloudの最適化ピットストップを過ぎても、チェックリスト (すべての完了項目がオフになっている状態)、リソース、その他の利用可能なコンテンツなど、最適化の詳細を引き続き表示できます。

診断目的で収集されたファイルの表示

CX Cloudのお客様は、デバイスから自動的に収集されたファイルを[Cases] ビューで表示できるため、シスコの専門家が問題を診断して迅速に解決するのに役立ちます。

Campus Network Success Trackユーザに対して頻繁に利用できる提案

Campus Network Success Trackのお客様は、1週間、1か月、3か月のスケジュールでソフトウェア提案を頻繁に表示できるようになりました。さらに、お客様はカレンダーを使用して提案開始日を選択できるようになりました。

契約番号による資産の検索

CX Cloud Super User Administratorは、資産グループの作成時に契約番号で資産を検索できるようになりました。

サポートされるDNACバージョン

現在、サポートされているDigital Network Architecture Center(DNAC)バージョンには、バージョン2.2.3.5が含まれています。現在、サポートされているCisco DNACバージョンは、1.2.8から1.3.3.9および2.1.2.0から2.2.3.5です。CX Cloud Agentガイドは、更新されたDNACバージョンを反映するように更新されています。

解消された不具合

このセクションでは、本リリースの一部として解消されたすべての不具合を列挙します。

識別子

見出し

[CSCwb73008](#)

以前は、CX Cloudポータルから[User Profile] > [Manage Profile] を選択すると、新しいCX Cloudログインタブが開き、お客様がポータルからログアウトするように指示していました。この問題は解決され、**プロフィールの管理**によってプロフィールの管理が別のタブで開きます。

[CSCwb74262](#)

以前は、「読み取り専用」権限を持つお客様は、[Software Group]ビューでデバイスイメージをアップグレードするオプションにアクセスできませんでした。この問題は、お客様が各自のロールと権限に従ってアクセスできるように解決されています。

[CSCwb75808](#)

以前は、[Insights] > [Faults] に「published and deleted」ステータスの障害を表示できませんでした。この問題は解決されており、障害は期待どおりに実行されます。

[CSCwb92088](#)

以前は、CX Cloud Agent NextGen 2.0.1をアップグレードするためのパッチが失敗していました。この問題は解決されており、お客様はNextGenアップグレードを正常に完了できます。

できます。

既知の障害

このセクションでは、このリリースのすべての既知の不具合について説明します。

識別子

[CSCwc02821](#)

見出し

お客様が[設定(Settings)] > [資産グループ(Asset Group)] > [資産グループの作成(Create Asset Group)] で、資産グループの作成、削除、および変更を要求すると、エラーが表示され、要求を完了できません。

[CSCwc06435](#)

CX CloudヘルプのQuick Tour User Group Setup機能とAsset Group Setup機能が予期したとおりに動作しない、エラーメッセージが表示される、またはAsset Groupページ間接的にリダイレクトされる。

[CSCwc06966](#)

お客様とTACエンジニアは、Assets for Campus Network Success TrackでRPRスクリプトの失敗に伴うサポート要求を提出する際に、Rapid Problem Resolution(RPR)スクリプトの添付ファイルを表示することはできません。

[CSCwc14336](#)

NextGen 2.0.0からのCX Cloud Agent NextGen 2.0.2アップグレードがInitialized状態のままになり、お客様がNextGen 2.0.2アップグレードパッチを完了できなくなりました。

AWSパフォーマンス不具合

[CSCwb82901](#)

現在、お客様は[Help] メニューから[Privacy Data Sheet] にアクセスできません。アクセスすると、エラーメッセージが表示されます。

[CSCwc02766](#)

[Settings] > [Insights] > [Compliance] > [Rule Violations] の[Affected Assets] タブと[Violations] タブの背景色が、ポータル他のタブと一致していません。

[CSCwc03795](#)

EMEAおよびAPJCリージョンに新しくオンボーディングされたお客様の自動スキームがDynamoデータベースに作成されていないため、Syslogや障害が処理されません。